

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 博士前期
専攻・コース等 /Major, Course	人文学専攻 東洋史学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験、社会人入学試験、外国人留学生入学試験
試験科目 /Exam Subject	専門科目
実施日（試験日） /Exam Date	2024 年 9 月 7 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question （試験問題自体を公開しない場合はその理由） (Reasons for not publishing exam questions)	
I .提示されたテーマについての論述問題 例：①官吏登用制度、②兵制、③北中国と南中国の関係：等。 上記の様な三つのテーマから任意のものを選び、清朝までの歴代中国王朝におけるその展開を述べる。 出題の狙いとしては、王朝断代史にとらわれず、中国の歴史総体、或いは中国文明の特色を簡潔に記述することを要求する。例えば上記③であれば、帝政中国の前期と後期の相違を際立たせる、人口・経済力の南北逆転がいつ起こったのか、その要因はなにかについて述べていただきたいが、六朝～唐代における江南への人口流入・大運河の建設などがポイントとなる。また、北方遊牧民の国家形成と、それに対する中国王朝の対応などが背景にあり、中国王朝内部の動向に加えて周辺民族との関係に言及することが望ましい。 II . 歴史用語などの語句解説 例：①関中盆地、②胥吏、③欧陽脩 など。 上記の様な語句 20 題から 10 項目を選び論述する。単に語句の説明に留まらず、そこから派生する歴史上の意義について述べることを要求する。 例えば①関中盆地であれば、現在の陝西省の渭水流域という地理的説明に留まらず、西周王朝以来の歴代中国王朝の拠点が置かれた地域であり、唐代の長安を最後にしてその後、王朝の首都が置かれなくなったことを述べ、どうしてそうなったのか、理由の説明があれば評価が高い。 ②胥吏であれば、単に「無給で働く吏員で、弊害が多い」といった事実説明だけでなく、当該階層の出現時期と王朝の官僚制度の変質を通じて、社会及び国家体制の変容を背景説明として述べることを望まれる。 ③欧陽脩といった著名人の解説の場合、「北宋の文学者・政治家、主著は『新五代史』」といった事典的な略歴に留まらず、慶暦の治と王安石の改革での立場の相違や、彼の正統観、史学者としての立場・作風など、論じる点が多い。	

以上、一つの語句から様々な論点が導き出され、そこからバックグラウンドの歴史的状況が説明できれば、高得点が得られよう。

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 前期課程
専攻・コース等 /Major, Course	人文学専攻 東洋史学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験
試験科目 /Exam Subject	外国語科目（中国語）
実施日（試験日） /Exam Date	2024 年 9 月 7 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question (試験問題自体を公開しない場合はその理由) (Reasons for not publishing exam questions)	
《採点時の観点》 ・東洋史学研究において史料として用いる古典中国語文語文（いわゆる漢文）を正確に理解できているか。 ・古典中国語文語文の訓読が正確にできているか。 ・出題した古典中国語文語文に含まれる歴史事象に関わる用語などについて基本的な知識があるか。 ・出題した現代中国語の文章を正確に理解できているか。 ・出題した現代中国語の日本語への翻訳が正確にできているか。 ・翻訳した文が日本語としてわかりやすい表現となっているか。 《出題意図》 ・大学院において東洋史学分野での研究を遂行できる史料読解力および現代中国語の能力を確認することを意図した出題とした。	

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 博士前期
専攻・コース等 /Major, Course	人文学専攻 東洋史学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験、社会人入学試験、外国人留学生入学試験
試験科目 /Exam Subject	専門科目
実施日（試験日） /Exam Date	2025 年 2 月 8 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question （試験問題自体を公開しない場合はその理由） (Reasons for not publishing exam questions)	
I.提示されたテーマについての論述問題 例：①官吏登用制度、②兵制、③北中国と南中国の関係：等。 上記の様な三つのテーマから任意のものを選び、清朝までの歴代中国王朝におけるその展開を述べる。 出題の狙いとしては、王朝断代史にとらわれず、中国の歴史総体、或いは中国文明の特色を簡潔に記述することを要求する。例えば上記③であれば、帝政中国の前期と後期の相違を際立たせる、人口・経済力の南北逆転がいつ起こったのか、その要因はなにかについて述べていただきたいが、六朝～唐代における江南への人口流入・大運河の建設などがポイントとなる。また、北方遊牧民の国家形成と、それに対する中国王朝の対応などが背景にあり、中国王朝内部の動向に加えて周辺民族との関係に言及することが望ましい。 II. 歴史用語などの語句解説 例：①関中盆地、②胥吏、③欧陽脩 など。 上記の様な語句 20 題から 10 項目を選び論述する。単に語句の説明に留まらず、そこから派生する歴史上の意義について述べることを要求する。 例えば①関中盆地であれば、現在の陝西省の渭水流域という地理的説明に留まらず、西周王朝以来の歴代中国王朝の拠点が置かれた地域であり、唐代の長安を最後にしてその後、王朝の首都が置かれなくなったことを述べ、どうしてそうなったのか、理由の説明があれば評価が高い。 ②胥吏であれば、単に「無給で働く吏員で、弊害が多い」といった事実説明だけでなく、当該階層の出現時期と王朝の官僚制度の変質を通じて、社会及び国家体制の変容を背景説明として述べることを望まれる。 ③欧陽脩といった著名人の解説の場合、「北宋の文学者・政治家、主著は『新五代史』』といった事典的な略歴に留まらず、慶暦の治と王安石の改革での立場の相違や、彼の正統観、史学者としての立場・作風など、論じる点が多い。	

以上、一つの語句から様々な論点が導き出され、そこからバックグラウンドの歴史的状況が説明できれば、高得点が得られよう。

年度 /AY	2024 年度実施
研究科 /Graduate School	文学研究科
課程 /Program	博士課程 前期課程
専攻・コース等 /Major, Course	人文学専攻 東洋史学専修
入試方式 /Admission Method	一般入学試験
試験科目 /Exam Subject	外国語科目（中国語）
実施日（試験日） /Exam Date	2025 年 2 月 8 日
解答又は解答例及び出題意図 Answer or example of answer Intent of the question （試験問題自体を公開しない場合はその理由） （Reasons for not publishing exam questions）	
《採点時の観点》 ・東洋史学研究において史料として用いる古典中国語文語文（いわゆる漢文）を正確に理解できているか。 ・古典中国語文語文の訓読が正確にできているか。 ・出題した古典中国語文語文に含まれる歴史事象に関わる用語などについて基本的な知識があるか。 ・出題した現代中国語の文章を正確に理解できているか。 ・出題した現代中国語の日本語への翻訳が正確にできているか。 ・翻訳した文が日本語としてわかりやすい表現となっているか。 《出題意図》 ・大学院において東洋史学分野での研究を遂行できる史料読解力および現代中国語の能力を確認することを意図した出題とした。	